

# 第7回勤労生活に関する調査（2015年）

JILPT 国内労働情報  
2024年1月

## 第7回勤労生活に関する調査（2015年）

独立行政法人 労働政策研究・研修機構  
The Japan Institute for Labour Policy and Training

## ま え が き

労働政策研究・研修機構では、勤労生活の実態を把握し、勤労意識の多様な諸側面について明らかにすることを目的として、2015年11月から12月にかけて「第7回勤労生活に関する調査」を実施し、このほど調査結果をとりまとめた。この調査は、1999年、2000年、2001年、2004年、2007年、2011年と過去に6回実施しており、今回の調査が7回目となる継続調査である。

調査は、定例の基本項目と、各回ごとのスペシャル・トピックにより構成されている。基本項目については、同一の質問項目を同一の調査法により継続して調査しているため、正確な時系列データを得られることが特徴である。今回の調査では、女性や高齢者の就労とともに、外国人の就労に対する意識を取り上げ『『全員参加型社会』に関する意識』をスペシャル・トピックとした。

本報告書は、この調査結果をとりまとめたものである。関係各方面で広く活用していただければ幸いである。

調査にご協力いただいた皆様には、この場を借りて御礼申し上げたい。

2024年1月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構  
理事長 藤村博之

<「第7回勤労生活に関する調査」ワーキンググループ>

氏名（五十音順）

所属

浅尾 裕	労働政策研究・研修機構	(研究所長)
池田 心豪	労働政策研究・研修機構	副統括研究員 (副主任研究員)
奥田 栄二	労働政策研究・研修機構	調査部次長 (副主任調査員)
郡司 正人	労働政策研究・研修機構	リサーチフェロー (調査部次長)

※本報告書は郡司が主にとりまとめた。

※所属の（）内は調査当時

## 目 次

第1部 調査結果の概要	1
第1章 調査要綱	2
第2章 調査結果	3
第1節 回答者の属性	3
第2節 勤労意識の動向	5
1. 日本型雇用慣行の評価	5
(1) 「終身雇用」「年功賃金」「組織との一体感」に関する意識	5
ア) 「終身雇用」への支持	5
イ) 「年功賃金」への支持	6
ウ) 「組織との一体感」への支持	7
(2) 「自立独立」に関する意識 年齢階層別、時系列変化、男女別	7
(3) 「福利厚生費」に関する意識 年齢階層別、時系列別、男女別	8
(4) キャリア形成についての意識	9
2. 社会についての意識	11
(1) 望ましい分配原理	11
(2) 階層意識	13
(3) 不公平感	14
ア) 「性の違いによる不公平感」年齢階層別、男女別、時系列	16
イ) 「年齢の違いによる不公平感」 年齢階層別、男女別、時系列	17
ウ) 「学歴の違いによる不公平感」 年齢階層別、男女別、時系列	17
エ) 「職業の違いによる不公平感」 年齢階層別、男女別、時系列	18
オ) 「所得の違いによる不公平感」 年齢階層別、男女別、時系列	18
カ) 「資産の違いによる不公平」年齢階層、男女別、時系列	19
キ) 「家柄による不公平感」 年齢階層別、男女別、時系列	19
ク) 「国籍・人種による不公平感」 年齢階層、男女別、時系列	20
(4) 日本が目指すべき社会	20
(5) 企業は誰のためにあるべきか	22
(6) 資産・収入と就労意識/不労所得に対する意識	24
3. 仕事に関する意識	26
(1) 仕事満足度	26

(2) 「職業能力に関する意識」年齢階層別、男女別	28
ア) 現在の職業能力に対する自信	28
イ) 自身の職業能力の社会性	29
ウ) 職業能力向上の必要性	30
エ) 職業能力向上のための多様な仕事経験の有効性	31
オ) 職業能力向上のための複数企業経験の有効性	32
カ) 職業能力向上のための学校等での学習の有効性	33
(3) フリーター観	34
4. 失業についての意識	35
(1) 失業不安に関する意識	35
(2) 失業のイメージ	36
(3) 整理解雇のルールに関する意識	42
(4) 失業と賃金・仕事のやりがいの関係についての意識	47
(5) 失業した場合の対応に関する意識	50
(6) 政府の失業支援策に関する意識	58
5. 生活に関する意識	62
(1) 生活意識	62
(2) 「生活満足度」年齢階層別、男女別、時系列	63
(3) 「生活に関する充実感」年齢階層別、男女別、時系列	64
(4) 生活で何を重視するか 年齢階層別、男女別、時系列	66
(5) 「日常生活の不安」 年齢階層別、男女別、時系列	68
6. ワーク・ライフ・バランスに関する意識	72
(1) 生活の時間配分に関する意識	72
(2) 「家事・育児」等は「働く」ことにあたるか 男女別、年齢階層別	80
(3) 男女の役割分担に関する意識	87
(4) 家庭と仕事の両立に関する考え方	89
(5) 育児・介護への協力に関する意識	92
第3節 「全員参加型社会」に関する意識	93
1. 女性の社会参加に関する意識	93
(1) 職場における女性の活躍についての意識	93
(2) 女性活躍に対する意識と職場での女性との協働経験	95
2. 高齢者の社会参加に関する意識	97
(1) 高齢者の就労についての意識	97
(2) 高齢時の就労意欲に関する意識	98
(3) 高齢配偶者の就労についての意識	99

(4) 定年退職制度についての意識	100
3. 外国人の社会参加に関する意識	102
(1) 外国人との就労や暮らしについての意識と外国人との交流経験	102
<b>第2部 資料</b>	104
調査票	105
付属統計表（時系列集計表）	122
付属統計表（クロス集計）	149